

平成29年12月20日現在 《受付時間…午前8時30分～11時》※予約の場合を除く

- 診療開始時間は 午前9時から(曜日等により異なる場合があります)。ただし急患の場合はこの限りではありません。
- 都合により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102 ※呼吸器内科、 完全紹介予約制	循環器		小野史朗 (循環器内科)		小野史朗 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)
		塩見浩太郎 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)		塩見浩太郎 (循環器内科)	
		金本将司 (循環器内科)	赤川英三 (循環器内科)		赤川英三 (循環器内科)	金本将司 (循環器内科)
	腎臓	安藤亮太郎 (腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	白上巧作 (腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	白上巧作 (腎臓内科)
	糖尿病・ 血液	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)	村木和彦 (糖尿病・血液内科)		村木和彦 (糖尿病・血液内科)	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原田稔也 (消化器内科)	石垣賀子 (消化器内科・胆臓)	花田浩 (肝臓内科)	* 輪番制	白石龍 (消化器内科)
	呼吸器	* 非常勤医師 (午前9時30分～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午後2時～)	* 非常勤医師 (午前9時～午後0時)	* 非常勤医師 (午後2時～)
	* 輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。					
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心臓血管外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)	郷良秀典 (心臓血管・呼吸器外科)	神保充孝 (呼吸器外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)
	2診	斎藤聰 (血管外科)		佐藤正史 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 斎藤 聰 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城 甲 啓 治	大 場 一 生	伊 藤 英 昭	大 場 一 生	伊 藤 英 昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹 野 研 二	* 非常勤医師	竹 野 研 二	竹 野 研 二	竹 野 研 二
	○竹野医師 午前9時～ 診療開始			○火曜日 午前10時～診療開始		
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧 田 幸 雄	北 原 哲 博	※ 完 全 予 約 制 湧 田 幸 雄		北 原 哲 博
	2診	※ 完 全 予 約 制 * 非常勤医師 (機能神経外科)				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時			○2診 第1月曜日のみ		
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	三 原 修 三 (肩関節・外傷)	井 上 裕 文 (脊椎・外傷)	※完全紹介予約制 岸 本 哲 朗 (脊椎・人工関節)	大 野 晃 靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸 本 哲 朗	大 野 晃 靖	大 中 博 司 (脊椎・外傷)	井 上 裕 文	三 原 修 三
産婦人科 083-901-6122	1診	古 谷 信 三	* 非常勤医師	古 谷 信 三	古 谷 信 三	古 谷 信 三
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休 診	* 非常勤医師	休 診	* 非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1診	休 診	休 診	* 非常勤医師	休 診	休 診
小児科 083-901-6106	1診	* 非常勤医師	休 診	休 診	休 診	休 診

* 印は非常勤医師

医療機関の先生方へ

放 射 線 科	放射線科の診療は完全予約制となっております。		CT・MR・RIは直接ご予約できます。	
	放射線科検査についてのご相談は 放射線科 中村 洋 医師まで 083-901-6551		CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 〔月曜日～金曜日〕 RI予約 083-901-6154 〔午前8時30分～午後6時〕 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)	
栄 養 科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6177			

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。 予約受付（月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時） TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail: renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子	《用語の解説》 ☆完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来 ☆完全紹介制…医療機関からの紹介（紹介状の持参）が必要な外来 ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来
---------------------	---	---

 「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

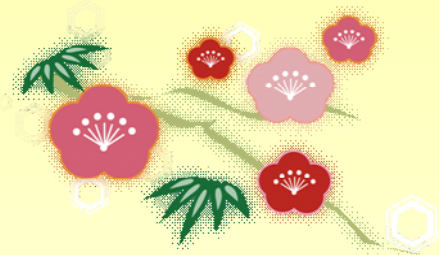


2018年 1 月号

年頭のご挨拶

済生会山口総合病院

院長 城 甲 啓 治



明けましておめでとうございます。皆様には清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

去年は、「将来の超高齢化時代に向かって、地域の病院はどうあるべきか」という問題に明け暮れた年だったように思います。政策として「住民が病気となって入院する病床を適切な数にし、しっかりリハビリして、家で自分らしい生活を送るようにしよう」という考えがあるからです。国が目指すは「ときどき入院、ほぼ在宅」ということでしょうか。

ある日、夢をみました。所は深夜の病棟。センターにはナースが1人。コンピューターに向かって何かを話しかけている様子。巡回のナースは、手にタブレットのようなものを持っています。静かな病棟の中、センターのコンピューターが、「Aさん急変 急行せよ」の声。部屋には、2人のナースが急行しました。Aさんは今日、手術をして明日までの安静が必要だったのですが、ベッドから降りようとして転落寸前でした。ナースの機転

で事なきを得たようですが、よくみると患者さんの腕には、時計のようなものがあり、血圧、脈拍や手の動きまでもわかるようです。壁には、プライバシーを侵害しない程度の危険感知センサーらしきものがありました。これらが危険を判断し、2人のナースに知らせたようです。まるで病棟全体が、かしこいコンピューターで守られているようでした。

それにしても、A I（人工知能）の進歩は人知を超えてきました。昨年、ネイチャーに掲載されたA I 囲碁では、専門知識を入力しなくとも、完全な初心者から3日で超人の域に達し、40日後には無敵となるまでに自分で成長できるそうです。A I が「人の行う温もりのある診療」に取って代われるものにはなれないとしても、近い将来、きっと大きな恩恵を与えてくれることでしょう。

刻々と変化する時代のなか、地域社会に信頼される病院として、ご期待に応えられますよう、職員一丸となって努めて参りますので、本年もよろしくお願い申し上げます。

理念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。

基本方針

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

患者さんの権利

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること
6. 他の医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めること

**医療費に関する
ご相談をお受けしています**

当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

相談窓口

医療社会事業室
TEL 083-901-6268(直通)

排尿ケアチーム発足

西4階病棟 看護師 小林 めぐみ

排尿障害の症状として頻尿、尿意切迫感、尿失禁、排尿困難などの症状がみられます。

このような症状のことを下部尿路症状といいます。日本における下部尿路症状は、成人の半数以上にみられ頻度は年齢とともに上昇し、男女とも夜間頻尿が最も頻度が高いです。

しかし、これらの症状がある方で実際に医療機関を受診している方の割合は

18%と低いのが現状です。下部尿路症状の危険因子は、生活習慣病、肥満、飲酒、喫煙、運動不足などです。

平成28年度診療報酬改定により「排尿自立指導料」が保険収載されました。それに伴い当院でも「排尿ケアチーム」を平成29年7月に発足し、入院患者さんに対し、病棟看護師と排尿ケアチームの関与により尿道留置カテーテルが抜去できるよう排尿ケアを行っています。



健康講座

テーマ **のばそう 健康寿命**
～あなたのお食事 足りていますか？～

地域の皆さまに、より健康な生活を送っていただけるように毎月1回健康講座を開催しております。参加無料です。お気軽にご参加ください。

日時：平成30年 **2月1日** (木)
午後3時～午後4時

場所：済生会山口総合病院4階大会議室

講師：管理栄養士 佐藤 祐己



医療安全対策室は、「医療に関わる安全対策を行う部門」として設置されています。

病院には、医師・看護師・薬剤師・放射線技師・臨床検査技師・栄養士・臨床工学技士・理学療法士・事務など様々な専門職の人が働いています。これら全職種が一つのチームとなって、患者さんの安全を守り、安心して入院生活が送れるように頑張っています。

こんなことをしています

- ・安全をおびやかすような出来事を把握します。
- ・職員からの報告された出来事や、患者・ご家族の方からのご指摘を受けて、問題点を洗い出し、改善策を考えます。
- ・予期せぬ影響が患者さんに発生したときは、速やかに状況確認し、原因を明らかにし、対応策を講じられるよう対応します。
- ・患者さんの命を守るため、医療安全に必要な教育・研修会を行っています。

医療安全対策室の取り組みについて

医療安全対策室長 さわ よしみ 澤 由美



★今年もたくさんのご参加ありがとうございました★

糖尿病週間行事について

去る11月16日（木）に、糖尿病週間行事の院内イベントが開催されました。

血糖測定、食品サンプルを使った栄養指導、インソール相談、体力チェックなどの企画に加え、今年度より新たに内臓脂肪測定や災害対策コーナーの展示を企画しました。また、「糖尿病と認知症」についての講演会も開催しました。100名を超えるご参加を頂き、盛況にイベントを終了することが出来ました。ご参加頂いた方々、ありがとうございました。



※この青い輪のマークは、国連が決議し国際糖尿病連合が推進するキャンペーンのシンボルマークで、ブルーサークルと呼ばれています。

